

10. 教育委員会報告

その1.

時：5月11日10時30分より11時50分まで

ところ：埼玉大学ステーションカレッジ

報告：以下の4点が報告された。

1. 3月25日のシンポジウムが成功裏に終わった。この内容は、『内外教育』2003年4月8日号に詳しく紹介されている。さらに詳しくは、今号の「数学通信」に、岡本和夫氏の報告と長岡亮介氏の講演内容として掲載される予定である。

2. 講演会派遣講師のアンケートについて、岡部のほうで早急に案を作り、まず、委員に内容を提示し、意見を聞いてから発送する。SPP(サイエンス・パートナーシップ・プログラム)で、数学が関与するためにも、急ぐ必要がある。

3. 学術会議附置 数学教育小委員会(浪川委員長)のほうからの報告。数学を学ぶ理念を述べた「算数・数学」はなぜ学校教育に必要なのか」が完成した。さらに、「数学学力についてアンケート調査」を行う予定で、数学教室等主任・教務責任者にそのアンケート票を発送するので、ご協力願いたい。

4. 数学会からの連絡の理事として、森田、宮岡の両氏が教育委員会に参加していたが、森田氏が理事長に就任したので、後任に河野氏になった。

審議事項：

1. 藤岡市教育委員会からの「第8回おもしろ数学教室」の講師派遣の依頼について。10月29日、30日、31日のいずれか(「可能な限り10月29日(水)の実施」とのこと)を指定している。慣例により、2年に1度は理事長が講演しているのので、今回は、森田理事長にお願いする。

2. 「八ヶ岳フレッシュマンセミナー」への教育委員会のかかわりについて。

実質的にこれを運営していただいている上野さんに、オブザーバー参加してもらい、現状や問題点の説明をきいて、意見を交換した。

その結果、本来教育委員会の仕事でもあるので、もう少し教育委員会としてできることをサポートするべきであるという結論になった。具体的には、斉藤秀司氏に教育委員会の専門委員として、専門教育部会に入っただき、教育委員会の中でさまざまな提案をしていただくという方向で調整することになった。

3. 秋の学会の際のシンポジウムについて

3月25日のシンポジウムの最後に岡本氏から「千葉の学会の折に、東京でも良いから、この続きをしよう」という提案が出され、会場のなかからも賛同の声が多く、岡部が前向きな回答をした。もし、異論がなければその方向で、秋の学会でもシンポジウムの続きをしたいという提案があり、それを基本的に了承した。

具体的には、9月27日土曜日(ほぼ同じ時間で)に開催することになった。このパネリストの人選については、いくつかの案が出されたが、最終的には(委員会での意見を参考に)委員長が岡本氏とも話し合い、メール等で委員の意見を聞きながら人選を進めることになった。

4. 委員の任期について

問題点は、多くの運営委員の任期が2004年6月に切れることである。

運営委員のうち、岡部と一楽が専門委員との通算3期で、再任はない(岡部はさらに内規12条が適用される)。ほかの委員は、2期目になるが、そのうちの何人かに2期目の半分で(あるいは、1期で)一旦は変わることにする。

今年度6月に任期が切れる専門委員の後任に、議題2で名前があがった斉藤秀司氏(専門教育部会)、金沢工大の小山陽一氏(基礎教育部会)等の推薦があった。さらに、なるべくフレッシュな人材(今までそういう会にも出てなかったような若手)の観点を重視し、若干名の補充をするということ合意した。

その2. 拡大教育委員会

6月22日10時30分より11時50分まで

ところ：埼玉大学ステーションカレッジ

1. 「鳴門教育大学長宛の依頼」と「毎日新聞への公開質問状」について

今年度の入試において、鳴門教育大の論文入試に円周率に関する問題が出された。この論文入試は、2002年9月22日付けの毎日新聞の「余録」を読んで設問に答えるというものである（22ページ資料1参照）。

その「余録」は、結果的に数学会所属の数学者（複数）やノーベル化学賞受賞者である白川氏などを中傷する形になっている。このことを重視し、教育委員会として「鳴門教育大学長宛の依頼」（23ページ資料2参照）と「毎日新聞への公開質問状」（24ページ資料3参照）を出すことに決め、文案についても検討した。

（資料内の日本数学会の住所は旧住所です。編集部記）

2. 講演会派遣講師のアンケート

講演会派遣講師のアンケートについて、公開講座等の情報もお願いする形の文案が決まった（27ページ資料4）。

（資料内の日本数学会の住所は旧住所です。編集部記）

3. 新井紀子氏の専門委員に推薦することについて了承された。

4. また、9月27日のシンポジウムは、11:30 - 14:30とすることになった。

（教育委員会委員長 岡部恒治記）